



開倫ユネスコ協会
NewsLetter

第 8 8 号

足利市堀込町145 Tel 0284-72-5915

発行者 林 明夫 2014年7月1日

United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization (UNESCO)

第65回 日本ユネスコ協会連盟総会 開催

2014年6月21日(土)、日本ユネスコ協会連盟総会が開催されました。メインテーマは、『ESD(持続可能な開発のための教育)推進のための取り組みについて』です。【ESDとは、Education for Sustainable Developmentの略】

この取り組みを具体的に行う方法の一つは、「ユネスコスクール」です。ユネスコスクールを推進することで、学校教育や社会教育などを通じた持続可能な開発教育が一層すすめられることとなります。ユネスコスクールがESD推進の拠点です。そして、このESD活動を支援する団体としては、教育委員会・大学・ユネスコ協会・企業・NGOなどがあります。このESDを通じて育まれる力としては、持続可能な開発に関する価値観・体系的な思考力・代替案の思考力・データや情報の分析能力・コミュニケーション能力・リーダーシップの向上などがあげられます。

閉会后、高尾顧問から、第15回KAIRIN杯ドッジボール選手権大会で参加チームからお預かりした募金と書きそんじはがきを、日本ユネスコ協会連盟野口理事長へお渡し致しました。(募金12,901円〈領収書①〉、書きそんじはがきを切手に交換して24,600円分〈82円切手×300枚、領収書②〉の寄付をしました。)

ご協力頂いた皆様にご心より御礼申し上げます。ありがとうございました。



日本ユネスコ協会連盟 野口昇理事長(右)
開倫ユネスコ協会 高尾敏彦顧問(左)



領収書①



領収書②



総会の様子



会場の様子

被爆アオギリ2世の成長

2014年6月末、足利公園に植樹された『被爆アオギリ2世』の様子を見に行きました。葉を大きく広げ、健気に生きているアオギリが印象的でした。

2011年11月に植樹されたアオギリです。もう2年半経っていますが、一昨年強風のためアオギリの枝が折れてしまいました。幹は現在15cmくらいですが、それにもめげずになん枚もの葉を大きく繁らせています。

みなさん、ぜひ足利公園に行ってみてください。広島市からのご好意でいただいた、被爆アオギリ2世を見ていただければ、きっと力をもらえらると思います。



足利公園の被爆アオギリ2世 2014年6月23日



葉を大きく繁らせたアオギリ

すべての人に教育を

ユネスコ・世界寺子屋運動

全世界の問題を一緒に考えてみよう

学校に行くことがあたりまえじゃない国がある。



世界には、学校に通えない子供が約6,700万人。読み書きができない大人が約7億9,600万人います。その全ての人が教育を受けられるように始められた運動、それがユネスコ世界寺子屋運動です。

※日本の人口は約1億2,700万人

あなたにもできる 国際協力

書きそんじはがきを集めて送って下さい

★書きそんじはがき

住所を書き間違えてしまった、古くて使えないなどの理由でポストに投函されていない未使用の官製はがきを、書き損じはがきといいます。

送り先

開倫ユネスコ協会

〒326-8505 栃木県足利市堀込町145
TEL 0284-72-5915